

# 大雨や台風の気象情報に注意

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風による被害が発生しやすい

## I. 大雨や台風による災害は毎年発生

日本では、梅雨前線や秋雨前線、台風などによる、人命を脅かすような自然災害が毎年のように発生しています。

昨年発生した主な自然災害

- 7月 島根県及び山口県の大雨…死者2名、行方不明者2名
- 8月 東北地方を中心とする大雨…死者8名
- 9月 台風18号…死者6名、行方不明者1名
- 10月 台風26号…死者40名、行方不明者3名



## II. 事前の防災対策を！

### ○避難所の場所を確認しましょう

避難所は小中学校をはじめ、28か所が指定されています。もしもの時の避難所の場所を、もしもの前に町ホームページなどで確認しておきましょう。

【茨城町ホームページTOP→暮らしの情報→災害情報】

### ○茨城県防災情報メールに登録しましょう

茨城県では、気象情報や避難情報等に関する防災情報を電子メールで携帯電話やパソコンに配信しています。情報を迅速に入手して、災害に備えましょう。

メールの登録はコチラ→ <http://www.pref.ibaraki.jp/bousai/mail/nagare.html>

携帯電話用QRコード



茨城県公式携帯サイトからも登録画面にアクセスできます。  
<http://mobile.pref.ibaraki.jp>  
「災害・防災情報」→「防災情報メール」

### ○風雨が強くなる前に屋内外の対策を

#### 1. 屋外

- ・窓や雨戸を点検し、必要に応じて補強する。
- ・雨どいや側溝を掃除し、水はけをよくしておく。
- ・風で飛ばされそうなものは固定するか屋内にしまう。

#### 2. 屋内

- ・停電に備えて懐中電灯やラジオを準備する。
- ・飲料水、非常食を常備しておく。
- ・非常持出品をリュックサックなどにまとめて、すぐに持ち出せるようにしておく。



### 非常持出品の一例

食料品…飲料水、乾パンやクラッカー、缶詰など

医薬品…常備薬、包帯、絆創膏、マスクなど

貴重品…現金（小銭も）、保険証、身分証明書など

日用品…下着、タオル、懐中電灯、ラジオ、マッチやライターなど

その他…粉ミルク、哺乳瓶、オムツ、生理用品など家族構成に合わせた準備を

# 早めの防災対策を！

時期です。テレビやラジオ等の気象情報に注意して、早めの防災行動をとるようにしましょう。

## III. 災害発生の恐れがあるとき

台風が接近している、大雨の予報がされているなど、災害発生の恐れがあるときは、最新の気象情報に注意し、必要に応じて避難するようにしましょう。

### ○気象庁が発表する気象情報

情報の種類	内容	とるべき行動
注意報	災害が起こる恐れがある場合。	最新の情報に注意して、災害に備えた早めの準備を。
警報	重大な災害が起こる恐れがある場合。	町が発表する避難に関する情報に注意し、必要に応じて速やかに避難を。
土砂災害警戒情報	土砂災害の起こる恐れがある場合。	
特別警報	警報の発表基準をはるかに超える異常な現象が予想され、重大な災害が起こる恐れが著しく大きい場合。	<b>ただちに命を守る行動を！</b> 避難するか、外出することが危険な場合は屋内で安全な場所にとどまる。

### ○町が発令する災害情報

情報の種類	内容
避難準備情報	住民に対して避難準備を呼び掛けるとともに、災害時要援護者に対して、早めの段階で避難行動を開始することを求めるもの。
避難勧告	災害によって被害が予想される地域の住民に対して、避難を勧めるもの。
避難指示	住民に対し、避難勧告よりも強く避難を求めるもの。避難勧告よりも急を要する場合や人に被害が出る危険性が非常に高まった場合に発表。ただちに避難行動を開始してください。

町からの災害情報は、防災行政無線、エリアメール等により皆さまにお届けします。

聞き取りにくかった防災行政無線の放送内容は電話で確認することができます。

【防災行政無線確認用電話番号 029-292-8861】

### ●災害時協力井戸について

茨城町では、個人や事業所にご協力をいただき、災害時協力井戸を指定しました。これは、災害による断水時に、ご近所の方や困っている方へ井戸水を生活用水（飲料以外）として提供するものです。

◇災害時協力井戸の登録数 157件（平成26年6月1日現在）

井戸の場所は〈茨城町ホームページ→暮らしの情報→災害情報→災害時協力井戸箇所（いばらぎデジタルまっぷへのリンク）〉でご確認ください。

